



おぐら
尾倉

<校訓>
自主
創造
協力



令和3年11月24日(水)発行
校長 栗原博巳
北九州市八幡東区尾倉三丁目10番1号
HP: www.kita9.ed.jp/ogura-j/

<学校教育目標>

豊かな心を持ち、健やかでたくましく行動する生徒の育成～みんなで考え、みんなで取り組み、みんなでつくる尾倉中学校～

<目指す生徒像>

- ① 感性豊かで、意欲的、主体的に学習する生徒
- ② 健康で明るく、思いやりのある生徒
- ③ 礼儀正しく、奉仕の精神に満ちた生徒
- ◇ 元気のいい挨拶・礼儀・身なり・学習規律と集団生活における規律とマナー

避難訓練(火災)を行いました!

11月19日(金)に避難訓練を行いました。避難訓練には、火災、地震、津波、洪水、不審者などいろいろありますが、今回は火災への対応でした。小・中学校での避難訓練は、体育館やグラウンドに避難することが多いですが、今回は体育館への避難でした。(体育館までの避難経路が遠いので)約5分かかりましたが、私語もなく、真剣に取り組んでいました。さすが、尾倉中学校の生徒です。教頭先生の講評では、「とても丁寧な避難だった」「火災だけでなく、いろいろな避難訓練があるので、命を守ることを身に付けよう」「不審者が来た時の尾倉中の合図(放送)について」など貴重な話をいただきました。



これから、冬の季節に入り、空気が乾燥した状況が続きます。いつ、身近に火災が起きるかもしれません。先生も実際に、小学校の時、家の近くの旅館が燃え、周囲まで広がった記憶があります。(当時は八幡西区木屋瀬に住んでいました)今日の避難訓練を心にとめておきましょう。



<保護者の皆様へ>防災教育のねらい

防災教育は様々な危険から児童生徒等の安全を確保するために行われる安全教育の一部をなすものです。したがって、防災教育のねらいは、「『生きる力』をはぐくむ学校での安全教育」(文科省、2010)に示した安全教育の目標に準じて、次のような3つにまとめられます。

- ア 自然災害等の現状、原因及び減災等について理解を深め、現在及び将来に直面する災害に対して、的確な思考・判断に基づく適切な意志決定や行動選択ができるようにする。
- イ 地震、台風の発生等に伴う危険を理解・予測し、自らの安全を確保するための行動ができるようにするとともに、日常的な備えができるようにする。
- ウ 自他の生命を尊重し、安全で安心な社会づくりの重要性を認識して、学校、家庭及び

地域社会の安全活動に進んで参加・協力し、貢献できるようにする。

東日本大震災では、学校管理下において、教職員の適切な誘導や日常の避難訓練等の成果によって、児童生徒等が迅速に避難できた学校があった一方で、避難の判断が遅れ、多数の犠牲者が出た学校や、下校途中や在宅中に被害に遭った児童生徒等がいました。

自然災害では、想定した被害を超える災害が起こる可能性が常にあり、自ら危険を予測し回避するために、習得した知識に基づいて的確に判断し、迅速な行動をとることができる力を身に付けることが必要です。そのためには、日常生活においても状況を判断し、最善を尽くそうとする「主体的に行動する態度」を身に付けさせることが極めて重要であると考えます。

その際には、人間には自分にとって都合の悪い情報を無視したり、過小評価したりしてしまう心理的特性(正常化の偏見(バイアス))があることにも注意が必要です。

また、自然災害が多い我が国においては、災害後の生活、復旧、復興を支えるための支援者となる視点も必要です。ボランティア活動は、他人を思いやる心、互いを認め合い共に生きていく態度、自他の生命や人権を尊重する精神などに支えられています。より良い社会づくりに主体的かつ積極的に参加・参画していく手段としても期待されており、このことは、学校における安全教育の目標の一つです。進んで安全で安心な社会づくりに貢献できるような資質や能力を養うことにつながると思います。

暴力団排除教室(福岡県警)を実施しました!

11月24日(水)暴力団犯罪から青少年を守るために県警が実施する「暴力団排除教室」があり、全校生徒が耳を傾けました。福岡県警組織犯罪対策課 黒木 雅子先生は「暴力団は映画などが美化するイメージと違い、犯罪行為をする集団。関わったら不幸になる。ささいなことでも警察に相談して」と訴えました。福岡県警は、県暴力団排除条例に盛り込まれた「青少年への暴力排除教育」に基づき、2011年から県内の全中学高校を対象に教室を実施しています。

この日は、暴力団の組織図や、国内25の指定暴力団のうち、5団体が福岡県に集中する情勢を講師がスライドで紹介しました。事例を示しながら「暴力団は決してかっこいいものではなく、入ってしまったら最後、地獄のようなものだ」と強調しました。さらに、最近では低価格の大麻購入を勧めたり、インターネットを介した被害も少なくないことを説明しました。暴力団犯罪を避ける注意点として(1)非行に走らないこと(2)ネットに個人情報掲載しないこと(3)人を傷つけないことなどを挙げました。

